

2022年度第2回 長崎大学経済学部 ファカルティセミナー

標記セミナーを下記要領にて開催いたします。教職員、大学院生、学部学生の参加をお待ち申し上げます。各位ふるってご参加ください。

記

日 時：2022年12月21日（水）15：30～17：00

場 所：東南アジア研究所1階ファカルティセミナー室

報告者1：木村 眞実（長崎大学経済学部）

タイトル：混ぜればごみ、分ければ資源 —フィールド調査で見
てきたもの—

要 旨：昨今、プラネタリーヘルスやSDGsの考え方が広く理解されるようになりました。ですが、その考え方に則した経済行動は、以前からリサイクル業者で行われてきました。今回は、使用済みになった製品がどのようにリサイクルされるのかを、報告者がこれまで調査してきたフィールドから理解します。そして、国や地域、業種の違いを理解したうえで、「リサイクル」をどのように捉え、社会実装していくのかを、参加者の皆様と議論したいと思います。

報告者 2 : 三輪 加奈 (長崎大学経済学部)

タイトル : カンボジア農村における家計厚生の上と非農業部門の役割

要 旨 : カンボジアの経済成長の牽引役は縫製・製靴業であり、近年では地方部でも縫製工場の建設・稼働が増加している。地方部での工場の増加により、農業を主な生業としていた農村部の人びとは、出稼ぎをしなくても農村部に居住しながら工員として働くことができるようになった。また、縫製工場での仕事だけでなく、他の非農業部門での就業機会も拡大している。そこで、報告者がカンボジア農村で実施してきた家計調査のパネルデータを用いて、農村部での非農業部門の拡大が家計厚生に与える影響について考察する。